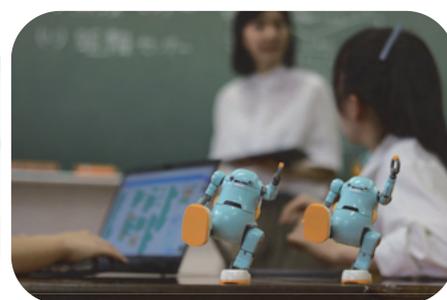


福島ロボットテストフィールド

研究室入居者紹介

2023年1月



© MODERHYTHM / Kazushi Kobayashi

No.	入居者名	研究開発対象	本社
1	東京大学 航空宇宙工学専攻 土屋研究室	ドローン性能評価手法	東京都
3	㈱リビングロボット	パートナーロボット	福島県
5	公立大学法人会津大学	災害対応ロボット	福島県
6	㈱プロドローン	大型ドローン	愛知県
7	會澤高圧コンクリート㈱	インフラ点検用ドローン	北海道
9	テトラ・アビエーション㈱	空飛ぶクルマ	東京都
10	㈱クフウシヤ	自律移動ロボット	神奈川県
11	㈱デンソー	橋梁点検ドローン	愛知県
12	東北大学 未来科学技術共同研究センター	自動走行、EV	宮城県
13	㈱東北ドローン	ドローン関連サービス	宮城県
14	(一社)ふくしま総合災害対応訓練機構	総合災害対応訓練、 災害対応ロボット実用化	福島県
15	㈱ロボデックス	水素燃料電池ドローン	神奈川県
16	(国研) 海上・港湾・航空技術研究所	航空機位置探知システム	東京都
101	㈱メルティンMMI	アバターロボット	東京都
102	総合警備保障㈱	警備用ドローン	東京都
203	AZUL Energy㈱	ドローン用軽量バッテリー	宮城県
204	㈱先端力学シミュレーション研究所	ドローン用部品	東京都

No.	企業名
1	東京大学 航空宇宙工学専攻 土屋研究室

基礎情報

代表者氏名：土屋 武司
 本社所在地：東京都文京区本郷7-3-1
 業種：教育・研究

事業概要

先進的航空機の研究
 固定翼機，回転翼機，ハイブリッド機...，先進的航空機の研究
 無人航空機開発技術の構築
 福島RTF試験設備の効率的な活用方法の研究
 創造的ものづくり教育
 学生の創造性教育，次世代人材の育成
 地域連携の推進
 南相馬市，地域企業と連携を深める

関連業種	学術研究/研究
------	---------

連絡先	☎ 03-5841-6644 ✉ tsuchiya@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp
-----	---



航空工学に立脚した無人機研究・教育の実践



No.	企業名
3	株式会社リビングロボット

基礎情報

設立時期：2018年
 代表取締役：川内 康裕
 本社所在地：福島県伊達市坂ノ下15
 従業員数：20人
 業種：ロボット開発・製造・販売

事業概要

パートナーロボットプラットフォーム (PRP) 事業
 人に寄り添い、人と共に成長する、パートナーロボットとクラウドシステムの開発

ライフイノベーション (LI) 事業
 ユーザー目線に立ったハード・ソフト・通信技術ソリューションの提供

関連業種	ITサービス業
------	---------

連絡先	☎ 050-8881-6955 (平日10時-17時[12時-13時は除く]通話料はお客様のご負担となります) ✉ info@livingrobot.co.jp
-----	---

人とロボットが共に生きる

人に寄り添い、人と共に成長するロボットはまだ存在しない。
 ロボットが存在しなくても、人は生きていくから？
 ロボットの必要性がないから？
 しかし本質にそうなのだろうか。
 人とロボットが共に成長する世界を、人はまだ知らない。

© MODERHYTHM / Kazushi Kobayashi

**プログラミングロボット
あるくメカトロウィーゴ**

**尊厳を傷つけない介護
ライフスタイルスメルセンサー**

**九州大学倉爪研究室との共同研究
案内ロボット**

**一人二役のテレプレゼンスロボット
temi**

No.	企業名
5	公立大学法人会津大学

基礎情報

設立時期：1993年4月
 理事長：宮崎 敏明
 本社所在地：福島県会津若松市
 従業員数：289人
 業種：公立大学法人（大学及び短期大学の運営）

事業概要

会津大学は、日本で最初のコンピュータ理工学専門の大学として、1993年4月に開学し、情報通信技術（ICT）に関する研究と教育を行っています。コンピュータ理工学は、応用性が広く、情報通信技術（ICT）のあらゆる分野を含み、将来性が高い知的生産技術の中核となる最先端の学問です。
 2019年9月に最先端ロボット技術研究のため「会津大学ロボットテストフィールド研究センター」を開設しました。

関連業種	コンピュータ理工学、情報工学
連絡先	☎ 0244-25-0005 ✉ rtf-rc@u-aizu.ac.jp

RTFを活用したロボット研究開発・人材育成

会津大学のロボット研究、産学連携による研究開発、ロボット関連のICT技術の人材育成を行うため、以下の内容を中心にRTFを活用する。

- RTFを活用したロボット技術研究・教育
- 浜通りにおけるロボット産業創生・発展に必要なロボット及びロボット関連技術を持った人材の育成
- WRS2020（World Robot Summit）や今後の浜通りでのイベント等への参加による、ロボット産業振興に関する取組の促進、更なる技術力向上への取組の支援
- 南相馬における会津大学産学連携の推進
- 南相馬におけるロボット技術を軸にした産官学コミュニティの活動

No.	企業名
6	株式会社プロドローン

基礎情報

設立時期：2015年
 代表取締役：戸谷 俊介
 本社所在地：愛知県名古屋市
 従業員数：48人
 業種：ドローンとシステムの設計・製造・販売

事業概要

ドローンの研究開発・製造販売
 ここ福島RTFの研究室ではドローンに関連する各種先端技術の研究開発を行っています。
 具体的にはさまざまなドローンの設計・試作・フライトテストや、センサシステムや管制システムに対応した制御機能などの実装と検証を行なっています。

関連業種	ドローン製造・情報サービス
連絡先	☎ 052-890-8800 ✉ info@prodrone.com

着水+潜水艇

防爆ドローン

30kg搭載ドローン

高速長距離ICEヘリ

50kg搭載ドローン

50kg運搬試験

No.	企業名
7	會澤高圧コンクリート株式会社

基礎情報

設立時期：1935年
 代表取締役：會澤 祥弘
 本社所在地：北海道苫小牧市若草町3丁目1番4号
 従業員数：647人
 業種：コンクリート製造業

事業概要

産業用エンジン直動式ドローンを使った地域防災システムの開発
 防災を目的とした河川や沿岸の監視に、ガソリンエンジンでプロペラを駆動し、約5時間飛行可能な当社開発ドローンを、産業利用可能な性能に引き上げる。また、量産化に向けて製造方法の確立を目指す。

関連業種	土木業、建築業、測量業、防災
------	----------------

連絡先	☎ 011-723-6600 ✉ k.katsuyama@aizawa-group.co.jp
-----	--

災害時リアルタイム映像配信イメージ

①災害状況の自動撮影
 ②アナログ電波による配信 (5.7GHz帯)
 ③録江町役場災害対策本部などにて映像配信
 ④送信画像を録画し、クラウドサーバーに自動転送
 ⑤市内専用アプリや既存のSNSにて動画配信

個人向け水害情報提供イメージ

ライブ映像
高瀬川 15:31:17

エンジン直動式ドローン (AZ-1000/AZ-500)

AZ-1000 AZ-500

No.	企業名
9	テトラ・アビエーション株式会社

基礎情報

設立時期：2018年6月
 代表取締役：中井 佑
 本社所在地：東京都文京区
 従業員数：21人
 業種：航空宇宙／航空機開発

事業概要

電動垂直離着陸航空機eVTOLの製造・販売一人乗りの航空機（パーソナルeVTOL、空飛ぶクルマ）を開発するスタートアップです。米国Boeingがスポンサーを務める国際eVTOL開発コンペGoFlyで唯一賞金を獲得しました。現在開発している個人用eVTOLであるMk-5を2023年度からデリバリー開始し、続いて2025年までにエアタクサービスのための商用機を発表予定。

関連業種	製造業
------	-----

連絡先	☎ 050-3145-0155 ✉ contact@tetra-aviation.com
-----	---



No.	企業名
10	株式会社クフウシヤ

基礎情報

設立時期：2014年
 代表取締役：大西 威一郎
 本社所在地：神奈川県相模原市
 従業員数：15人
 業種：ロボット開発

事業概要

サービスロボットSler

自律移動ロボットの試作開発/受託開発と、協働ロボットのシステムインテグレーションが得意です。ROS/AIのソフトウェア開発を強みとして、電気/メカも社内設計することにより、楽しくクフウして「まだ世の中にないロボット」を南相馬から世界中に発信していきます！

関連業種	ソフトウェア開発、電気設計など
------	-----------------

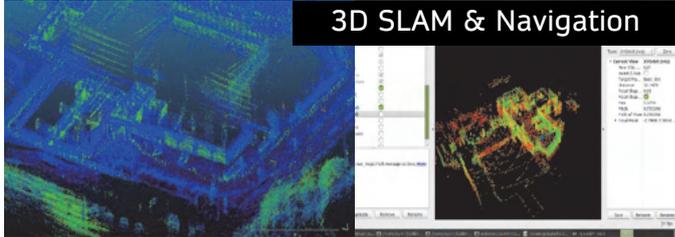
連絡先	☎ 0244-32-0257 ✉ onishi@kufusha.com
-----	--

四脚ロボット





階段昇降ロボット



No.	企業名
11	株式会社デンソー

基礎情報

設立時期：1949年
 代表取締役：有馬 浩二
 本社所在地：愛知県刈谷市昭和町1-1
 従業員数：45, 152人(単独)
 業種：自動車部品製造業

事業概要

【UAVを活用した橋梁点検ソリューション】

デンソーでは、自動車部品製造業で培った技術を応用し、可変ピッチプロペラ機構を持つUAV（ドローン）を開発しました。開発したUAVによる橋梁近接飛行技術、高精度画像撮影技術、点検画像の自動解析技術を組み合わせ、3Dモデルを活用したデジタル点検を実現し、社会実装を推進することで、社会インフラの予防保全に貢献していきます。

関連業種	輸送機器製造業
------	---------

連絡先	☎ 0566-55-0629 ✉ tetsuji.mitsuda.j5b@jp.denso.com
-----	--

独自開発機体




可変ピッチプロペラ

【デンソーUAV XDC02の特長】

- ①デンソー独自開発フライトコントローラ
- ②風速10m/sでも安定飛行
- ③GPSが届かない橋下でも高精度自動飛行

橋梁撮影飛行（撮影：福島RTF試験用橋梁）



離着陸



自動飛行

オルソ化・3D化（データ：福島RTF試験用橋梁）



試験用橋梁3Dモデル



試験用橋梁オルソ画像

No.	企業名
12	東北大学 未来科学技術共同研究センター

基礎情報

設立時期：1998年（東北大学創立は1907年）
 センター長：長坂 徹也
 所在地：仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-10
 現員数：約500名（うち定員内教職員9名）
 業種：産学連携、地域連携

事業概要

先進交通システム開発企画提案
 福島浜通り地域に次世代モビリティ（自動運転、EV、コネクテッドモビリティ、新サービス（いわゆるCASE））の研究実証・地域実装の推進拠点を整備し、全国大学のネットワーク（モビリティ・イノベーション連携会議等）により産学共創による研究集積・実証実験・社会実装・産業創出、およびそのための人材育成を推進し、さらに将来的には国際的な研究拠点への発展を目指します。

関連業種	大学、研究機関
------	---------

連絡先	☎ 022-795-4202（仙台/南相馬） ✉ mobility-sec@niche.tohoku.ac.jp
-----	---

構想イメージ
 持続的な自動運転・近未来地域交通の実証・実装
 既存交通手段との連携
 ファーストマイル
 津天頂衛星
 地域情報センター
 福島ロボットテストフィールド
 ⇒ ロボット+モビリティ拠点化
 エリア内移動
 路線型自動運転
 実証拠点（産業創出）
 エリア内移動
 デマンドシェア
 ⇒ 自動運転化
 拠点（住宅地等）
 他都市
 各事業者が役割分担しつつ、連携してシナジー効果を創出する
 「ファーストマイル」+他交通との連携 ⇒ Local情報のmash-up ⇒ 地域MaaS
 ALTron

福島浜通りにおける次世代モビリティ実装イメージ
 （ファースト・マイル地域MaaSモデル）

実証用小型EV車両
 （トヨタ・コムス）

福島浜通り次世代モビリティセミナー

No.	企業名
13	株式会社東北ドローン

基礎情報

設立時期：2016年
 代表取締役：桐生 俊輔
 本社所在地：宮城県
 従業員数：5人
 業種：ロボット関連サービス

事業概要

弊社はロボットそのものを開発はしていませんが、ドローンを活用した様々なサービスの開発を実施しております。
 基本的な流れは、概念実証→研究→実装の流れで様々なドローン関連サービスを開発しております。

関連業種	その他サービス業
------	----------

連絡先	☎ 022-765-1421 ✉ info@tohoku-drone.jp
-----	--

実装業務 請負致します！

実証実験ではうまくいったけれども、マニュアルが無く中々実装出来ない…
 など…

実装に向けての業務を 請負致します！

POINT 様々なドローンによる点検業務を実装した実績が多数ありますのでノウハウが蓄積しております！

POINT 他社様で実験やPoCをした案件でも対応致します！

概念実証→研究→実装まで一気通貫で請負ます

No.	企業名
14	一般社団法人 ふくしま総合災害対応訓練機構

基礎情報

設立時期：2019年
 代表理事：山内 成弘
 本社所在地：南相馬市原町区下太田字川内迫320-10
 従業員数：0人（出向者7名）
 業種：災害対応訓練事業

事業概要

コンセプトは「未来の災害対応」
 弊機構は、福島イノベーション・コースト構想推進企業協議会 防災部会メンバー企業が平成28年度、平成29年度の2年間にわたり、経済産業省より人間系の防災事業の実現可能性等に関する補助事業を受託し、補助事業受託企業を中心に実施した2年間の調査研究活動を踏まえ、オールハザードの災害対応訓練を事業の中心に据えて設立した組織です。

関連業種	コンサルティング業、販売業
------	---------------

連絡先	☎ 03-5275-1615 ✉ info@fukushima-erti.com
-----	---

RTFでの特別講演



レスキューデイズ（船山）でのUAV自動航行実演



RTFに消防関係者をお招きしての人追従UGV実演



No.	企業名
15	株式会社ロボデックス

基礎情報

設立時期：2019年6月
 代表取締役：貝應 大介
 本社所在地：神奈川県横浜市旭区上川井町2176 B1
 従業員数：4人
 業種：ドローン開発販売／水素燃料電池販売

事業概要

水素燃料電池ドローンの研究開発・販売
 産業用ドローンに不可欠な長時間飛行を可能にするハイブリット化を研究開発しています。今後注目されているクリーンエネルギーである水素を利用した燃料電池を搭載した次世代型ドローンを提供致します。

関連業種	ロボット・ドローン・水素エネルギー
------	-------------------

連絡先	☎ 045-294-9590 ✉ info@robodex.net
-----	--------------------------------------



長時間・長距離・クリーンエネルギーでの飛行が可能
 近未来型ドローン Aigis One 開発風景



No.	企業名
16	国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所

基礎情報

設立時期：2016年
 理事長：栗山 善昭
 本社所在地：東京都三鷹市
 従業員数：363人
 業種：国立研究開発法人

事業概要

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所（MPAT）は、航空交通管理および航空用の監視・通信・航法システムの研究開発を実施している。RTFにおける研究開発では、当研究所で培われた技術を応用して、無人機と有人機の空域共有のため有人機の位置探知システムを開発する。さらに、試作システムをRTFおよび周辺に設置し、実証実験を行う。これにより、空域共有のための技術の実証を行う。

関連業種	航空機位置探知システム
------	-------------

連絡先	☎ 0422-41-3168
	✉ info-k@enri.go.jp

有人機の位置探知システムの研究開発 マルチラレーションの原理を利用

受信時刻差(TDOA)から
双曲線測位計算

RTF内に設置した実験システム

有人機位置の表示

No.	企業名
101	株式会社メルティンMMI

基礎情報

設立時期：2013年
 代表取締役：粕谷 昌宏
 本社所在地：東京都（中央区）
 従業員数：24人
 業種：ロボット製造

事業概要

アバター事業
 遠隔で人の動きを再現する「アバターロボット」の開発と社会実装を行う。主に危険環境での作業をターゲットとし、自動化ロボットでは難しい高度な判断能力や、人ならではの繊細な作業を遠隔化。操作者自身の身体能力にかかわらず、安全な環境から危険作業、重労働が可能となり高齢化等による社会的労働者不足を解決する。

関連業種	製造業
------	-----

連絡先	☎ 080-4916-0719
	✉ envision@meltin.jp

MELTIN

"MELTANT-α"
コンセプトモデル (2018年)

"MELTANT-β"
実証実験用モデル (2020年)

作業能力	リアルタイム性	操作性
<p>独自のワイヤー駆動技術 仰を割らずに換える繊細さ、ペッドボトルの蓋をあける器用さと力強さを、人の手と同等のサイズ・重量で実現する世界初の技術。</p>	<p>低遅延の遠隔操作システム、 アブダビ・ボストン間(18900km)の遠隔操作検証に成功した技術力を活用し遅延ストレスの少ない作業性を実現。</p>	<p>人間工学に基づいた直観的な操作 操作者の動きをそのまま再現するMELTINの技術により、長時間の操作の必要なく、ミスの少ない操作が可能。</p>
想定用途、市場		
<p>原子力発電所 宇宙</p>	<p>化学・石油プラント 研究施設</p>	<p>土木・建設現場 メンテナンス</p>
<p>暗黒・閉所</p>	<p>高温・低温</p>	<p>採掘現場 タンク内 災害対応 寒冷地</p>

No.	企業名
102	総合警備保障株式会社

基礎情報

設立時期 : 1965年
 代表取締役 : グループCEO兼CTO 村井 豪
 グループCOO 社長執行役員 栢木 伊久二
 本社所在地 : 東京都(港区)
 従業員数 : 連結 38,192人 単体 12,002人
 業種 : 警備/総合管理・防災/介護

事業概要

- ・セキュリティ事業
機械警備業務、常駐警備業務、警備輸送業務
 - ・総合管理・防災事業
 - ・介護事業
- お客様の安全・安心を支える社会インフラの一翼を担い、社会の持続的な発展に貢献します。

関連業種	大学、研究機関、官公庁、サービス業
------	-------------------

連絡先	☎ 042-401-3950 ✉ kaneko-m4@alsok.co.jp
-----	---

No.	企業名
203	AZUL Energy株式会社

基礎情報

設立時期 : 2019年
 代表取締役 : 伊藤 晃寿
 本社所在地 : 宮城県仙台市
 従業員数 : 6人
 業種 : 次世代電池用触媒/次世代電池の開発

事業概要

- 次世代電池用触媒および金属空気電池の開発**
- ・レアメタルを用いない高性能触媒の開発
 - ・既存のリチウムイオン電池よりも3倍以上の高容量化が期待される金属空気電池を用いたドローン用バッテリーの研究開発

関連業種	ドローン用バッテリー 非常用バッテリー
------	------------------------

連絡先	☎ 022-209-5333 ✉ info@azul-energy.co.jp
-----	--

完全自律“屋内外”飛行ドローン

Visual SLAMを活用し、GPSが届かない屋内や複雑な環境下でも飛行が可能



<屋内を自動巡回>



<橋梁を点検>

災害時河川巡視・避難支援ドローン

深刻化する水害に対しドローンが自動的に残留物チェック・避難呼びかけ、巡回・広報業務を省力化



<屋外を自動飛行、可視光カメラ・赤外線カメラから人検出>



GPS



赤外線カメラ

窓清掃ロボット

ビル管理業務、特に危険作業である窓清掃の安全化に向け、屋上から吊り下げたロボットが代替・支援





winch
window cleaner robot

AZUL触媒を用いた ドローン用空気電池の開発

～高性能・高耐久性・低コストかつ安全な超高性能金属空気電池～



ドローン用バッテリーに関する課題

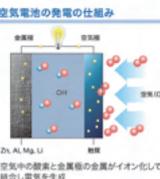
- 連続飛行時間が短い (飛行計画に制約、帰還/現場復帰時間のロスが発生)
- 高倍率交換用電池・充電装置の導入が必要 (初期費用が高い)
- 安全性の確保 (落下による衝撃、内部ガス発生、過充電/過放電に起因する発火など)
- 保管管理の手間 (保管時の容量制御、保管温度など)

安全な空気電池式のドローン用バッテリーを開発

空気電池の特徴

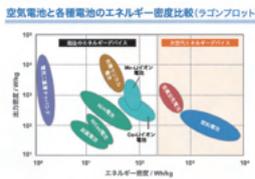
- 高エネルギー密度**
リチウムイオン電池に比べ3-10倍以上の重量エネルギー密度
- 安価な構成で低コスト**
シンプルな構成で使用部材種も少ない
- 高い安全性**
可燃性電解質や反応性の高い金属、毒性のある材料などを使用していない

空気電池の発電の仕組み



Zn, Al, Mg, Li 触媒
空気中の酸素と金属がイオン化して結合し電気を生成

空気電池と各種電池のエネルギー密度比較(ラゴプロット)



エネルギー密度/Wh/kg

バッテリー駆動ドローン



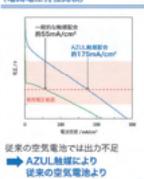
従来のドローン用バッテリーの一例
容量: 1200mAh
電圧: 22.2V
重量: 187g
サイズ: 76mm x 61mm x 202mm

空気電池レシエクランダー搭載ドローン



従来のドローン用バッテリーと同等重量で3倍超大容量空気電池を開発中

空気電池への組み込み例 (電流電圧特性比較)



従来の空気電池では出力不足
AZUL触媒により従来の空気電池より3倍以上の出力upを実現

AZUL Energy株式会社

〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町1-9-1
 仙台トラスタワー10階 CRGSSCOOP内
 〒975-0036 福島県相馬市津和野区宮前赤浜853
 相馬市津和野工業団地内
 福島ロボットテストフィールド研究棟 203号室
 info@azul-energy.co.jp

https://www.azul-energy.co.jp/

No.	企業名
204	株式会社先端力学シミュレーション研究所

基礎情報

設立時期：1991年
 代表取締役：池田 貴
 本社所在地：東京都（文京区）
 従業員数：65人
 業種：情報サービス業

事業概要

シミュレーション技術を活用したシステム開発、受託解析
 自動車、電機部品、半導体などの製造工程を対象としたシステム開発や、汎用ソフトでは対応できないような受託解析や独自のソフトウェアの商品販売を行っている。
 現在は、原子力安全解析分野、ロボット、AI、IoT分野への事業展開を図り、ドローン関連では専用の機体のデザイン設計、試作や実証試験の支援のほかAIセンサー、カメラを利用した衝突回避などの研究・開発を行っている。

関連業種	輸送用機械等製造業（自動車・同付属品製造業） 一般機械器具製造業（製造業向け各種解析）
------	--

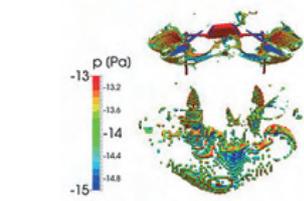
連絡先	☎ 0244-26-7110 ✉ ohkawa@astom.co.jp
-----	--

ASU/Pre-FOAM事例

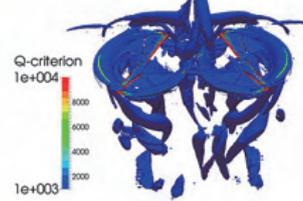


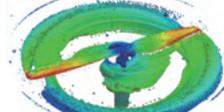
流体シミュレーションによるプロペラ設計が実現した
飛行時間30%UP

圧力変動解析



Q値解析







シミュレーション技術を活用し、ドローンの機体デザイン、設計、試作、性能評価、実証試験の支援やAIやセンサーを利用した衝突回避など、自動車分野で培った技術・ノウハウを活かして研究・開発を進めている。

ドローン用プロペラの性能向上や静音化を得意としており、ドローン・ロボットの研究・開発において、構造解析、流体解析、振動解析等の経験を活かし、今後「高い安全性と信頼性の機体」を製作し「より人口密度の高い地域」でドローンを飛行を目指す。



株式会社先端力学シミュレーション研究所

入居Q&A

Q.室料はどのくらいですか？

A.およそ¥100,000（月額）です。

Q.室料のほかに掛かる費用はありますか？

A.光熱水費、通信費は別途負担となります。
※館内Free Wi-Fi完備

Q.土日は使用できますか？

A.使用可能です。
※研究室のみ24H365日使用できます

Q.駐車場はありますか？

A.全入居者で50台分を共有しご使用いただけます。

Q.荷物の預かりをお願いできますか？

A.原則ご自身での受取をお願い致します。
※受け取れない際は、事前連絡を頂いたものに関り窓口で一時預かりを行います

Q.室内での開発を行ってもよいですか？

A.原状復帰可能な範囲でのご使用をお願いします。
※室内は危険物の持込と火器の使用が禁止です

Q.空いていればいつでも入居できますか？

A.募集後、審査（書類と面接）を経ての入居となります。
※例年4月に募集

https://www.fipo.or.jp/robot/lab-guide/moving_procedure

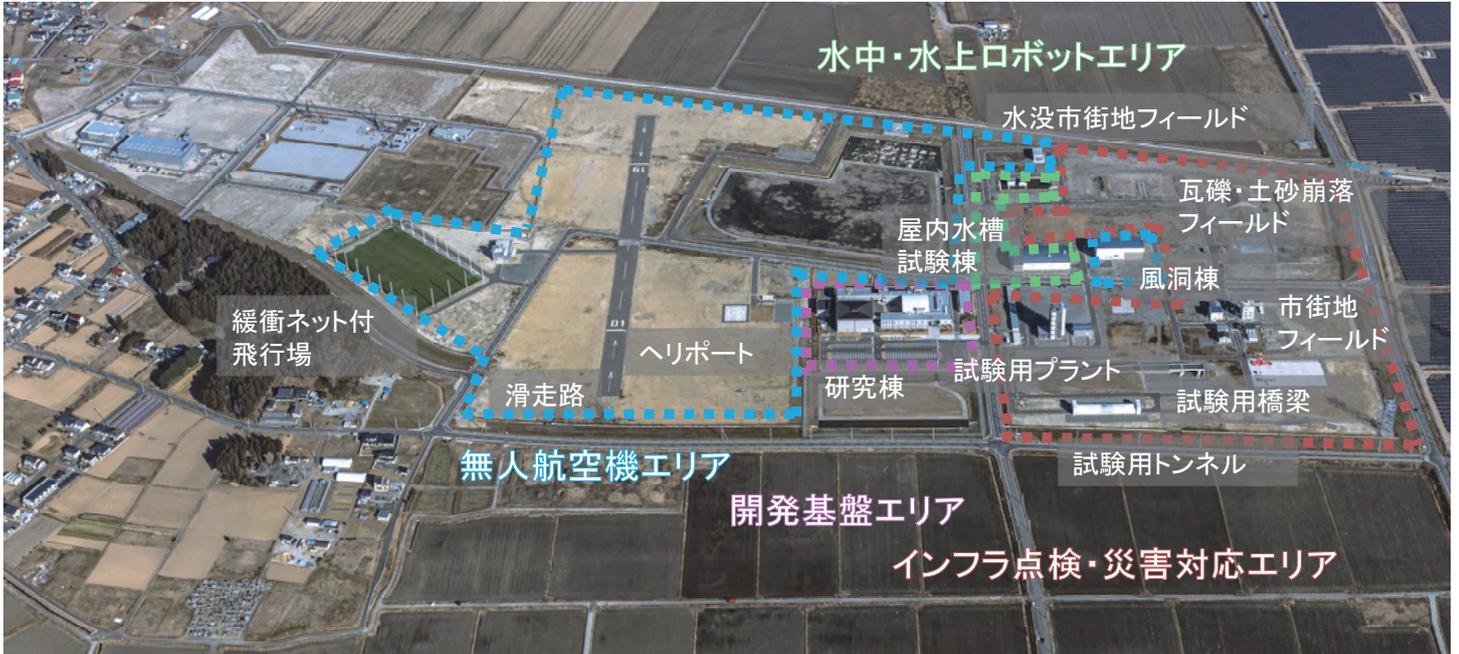


Q.入居をすると施設使用料割引サービスはありますか？

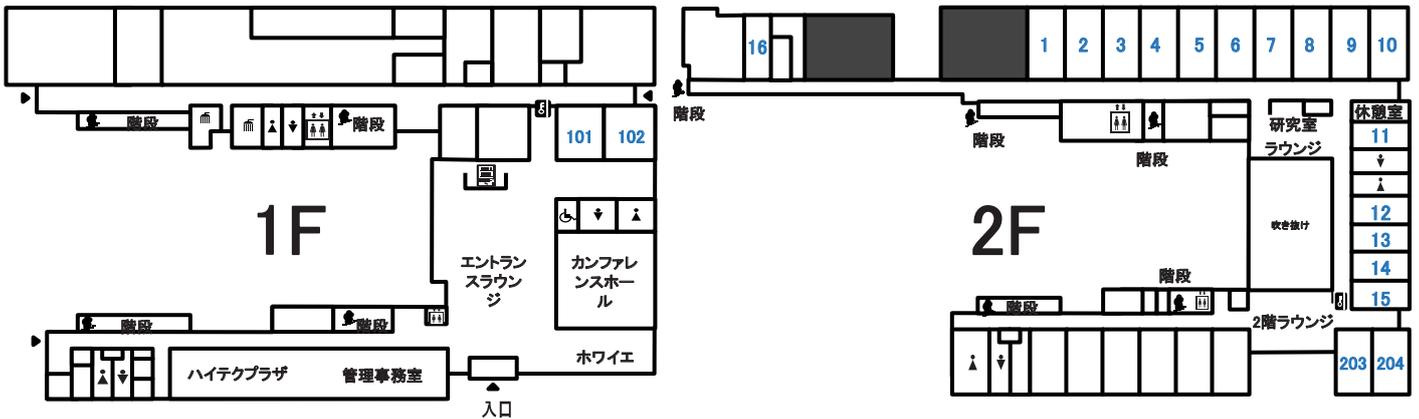
A.福島県条例で使用料が定められているため割引等サービスはございません。

福島ロボットテストフィールド

福島イノベーション・コースト構想に基づき整備された「福島ロボットテストフィールド (RTF)」は陸・海・空のフィールドロボットの一大開発実証拠点です。インフラや災害現場など実際の使用環境を再現しており、ロボットの性能評価や操縦訓練等ができる世界に類を見ない施設です。本拠点は、南相馬市復興工業団地内の東西約1,000m、南北約500mの敷地内に「無人航空機エリア」、「インフラ点検・災害対応エリア」、「水中・水上ロボットエリア」、「開発基盤エリア」を設けるとともに、浪江町・棚塩産業団地内に長距離飛行試験のための滑走路を整備しております。2021年度には試験用プラントと試験用トンネルにおいて、ワールド・ロボット・サミット2020のインフラ・災害対応カテゴリー競技が開催されました。



研究棟案内図



【問合せ先】

福島ロボットテストフィールド

((公財) 福島イノベーション・コースト構想推進機構)

〒975-0036

所在地：福島県南相馬市原町区萱浜字新赤沼83 南相馬市復興工業団地内

TEL：0244-25-2474

E-mail：robot2@fipo.or.jp

URL：<https://www.fipo.or.jp/robot/>

